基本方針（案）に対する委員意見まとめ　　**資料３**

No	頁	大分類	中分類	ご意見・アイデア
1	P1	誤記修正	校舎の築年数に係る記述	第一章１－１背景と目的(２)美浜町の状況 松原小学校及び和田小学校は、建築から50年以上経過しているとありますが、主語の校舎が抜けていると思います。
2	P13	誤記修正	文章表現の修正	「教職員自身も学び続ける姿を通して、子どもとともに成長する学校をつくります。」は「教職員自身も学び続け、子どもとともに…」では？
3	P14	誤記修正	松林保全活動の名称・説明	今後検討する取組の例の一つ目 ・松葉拾い→松葉かき ・自然観察とは何を指しているのか
4	P15	誤記修正	文章表現の修正	基本方針3内 学びを充実する、学習を充実する、とはあまり言わないのではないか 充実させる、取り入れる等の方が読んで分かりやすい
5	P4	誤記修正	教育目標の誤記	松洋中学校の教育目標「教健」→「強健」
6	P4	誤記修正	活動名称の誤記	松原小学校の下から二行目 松林探検教室→松林保全教室
7	P7	誤記修正	表記の修正	７行目「登下校などの見守りをとおして」は「通して」の方がよいのでは？
8	P7、P10～12	誤記修正	用語の表記統一	特に気付いた所はありません。 しいて言えば、「目指す」を「めざす」とした方がやわらかく親しみやすい印象になるのでは
9	全体	質問・確認	基本方針と基本構想・計画の役割分担	基本方針全体として　小中一貫の開校に向けたスケジュール的なものについては、基本方針には盛り込まず、今後の基本構想・基本計画に盛り込まれるとの認識でよろしいのでしょうか。
10	―	質問・確認	過去の学校統合の検証	過去の話になりますが、三尾小学校が閉校し、和田小学校と合併するに至った経緯、三尾側の意見、和田側の意見にどのようなものがあったのか、また、当時を知る方からのお話が聞きたい。 合併して今に至るまで、合併したことでどのような結果が出ているのか教えていただきたい。仮に、その結果の中にデメリット部分があるのであれば、今回の美浜町小中一貫教育基本方針からデメリット部分を排除する必要があると思います。
11	―	質問・確認	統合までのスケジュール・検討範囲	合併までの今後の全体的なスケジュールが見えてきません。 またこれまで、様々な意見が出ている中で、一度、町として構想しているものを聞かせてほしいです。 『可能なこと（出来ること）』と『不可能なこと（出来ないこと）』の意見も聞かせてほしいです。 否定しては、発想や意見が出にくくなるかもしれませんが、発想ばかりが膨らみすぎるのもどうかと思われます。

基本方針（案）に対する委員意見まとめ　　**資料３**

No	頁	大分類	中分類	ご意見・アイデア
12	P1	追記修正	児童生徒数・学級数の推計	（２）美浜町の状況 児童生徒数の減少について、（記入例）にもありますが、今後の推計や学級数を示したり、場合によっては複式学級になる可能性等も含めて、統合が必要であることを追記した方が良いと思います。
13	P1	追記修正	少人数の現状認識	（２）「小学校・中学校ともに少人数での学習環境となっています。」とありますが、今はまだ少人数とは言えないのでは？
14	P1～2	追記修正	出生数と将来児童生徒数の見通し	今後の基本構想・基本計画に盛り込まれる事項なのかもしれませんが、Ｐ２　関連計画に子ども・子育て支援事業計画において出生数については、令和４・５年は増加傾向にあるものの、平成２６年と比較しては減少となっています。　特に開校となる令和１５年の場合、小学校は令和３年～令和８年度、中学校は平成３０年～令和２年度の出生数等が影響されると考えられます。　ついては、Ｐ１では、「小学校の統合と小中一貫教育導入を契機として～」、と記載されておりますが、少子化及び今後の小学校の入学者数の減、今後の町の人口推移なども踏まえ、小中一貫を進めるに当たっても、先んじて松原・和田両小学校の統合について視野に入ることも令和１５年の開校までの児童・生徒数の状況により早まる可能性はないのでしょうか。
15	P15	追記修正	修学旅行に関する記述	基本方針の中で修学旅行に関することを大きく取り上げすぎだと思います。小学生では無理です。行き先がどもまでの行き先なのかわかりませんが、子供が検討することで、教育的目的があいまいになります。費用・移動時間等子どもに考慮させるのは難しいと思います。基本方針の３に修学旅行を明記することで、方向性が見えにくくなり、軸がぶれて、本来のねらいから逸れてしまうような気がします。
16	P15	追記修正	修学旅行に関する記述	基本方針３修学旅行の行き先、時間配分について、意見が多く出されており、とありますが、ここで取り上げて掲載するのはいかがでしょうか。小学校の修学旅行では費用や行先、時間、行程等の関係で難しいかと思います。
17	P4	追記修正	学校の特色・伝統の継承	各小学校、松洋中学校ともに特色ある教育方法やイベントは最小限残すべきであらる
18	P5	追記修正	協働的な学び・社会性	成長過程で協働的な学びとして社会性や協調性を学ことが将来的に最も必要である
19	P8	追記修正	施設一体型・異学年交流	9年間の小中一貫教育では、小学1年生から中学3年生までが同一施設内で学ことで優しさと厳しさを体験でき施設一体型が望ましい。

基本方針（案）に対する委員意見まとめ　　**資料３**

No	頁	大分類	中分類	ご意見・アイデア
20	P8	追記修正	学校制度・施設形態	小中一貫教育の考え方 施設一体型が良いと思いますが、義務教育学校ではなく、小学校中学校一貫型が良いと思います。 小学校から中学校へと階段を上ると思う事も必要だと思います。
21	—	追記修正	不安・課題への対応	アンケート結果の中にあった不安要素の改善方法を記載してはいかがでしょうか。
22	—	追記修正	特別支援教育・交流	多様な人とのかかわりや異学年とのかかわりを大切にする内容であれば、特別支援学級との位置づけ、関わり方も明記すればいいと思います。
23	—	追記修正	地域連携・構成の重複	基本方針５で地域連携の大切さをうたっておりますが、学校は、地域の人材や教育資源を活用したいのです。地域に連携・協働をお願いするという視点がもっと強く打ち出されてもいいと思います。同じ語句が散見されているように感じます。内容の重複があるように感じます。
24	—	追記修正	子どもの参画の位置付け	県が昨年3月に策定しているこども計画にも「こどもまんなか社会」で、子どもの意見を尊重し社会参画をさせるという方針が強く打ち出されています。この方針にもその意図が組まれているのは伝わりますが、違和感は感じます。子どもたちに調べる提案る話合う発表するという教育活動に取り組ませたいのであって、学校運営について参加させたいのではないと思うのです。
25	—	追記修正	教職員の働き方・勤務環境	目指す学校像の中で、教員についても述べられています。こうあるべきであるという方針や指針になると思います。一方で教員の勤務についても対策を講じ、現場を支援していただいているのも事実です。そうした町や教育委員会の取り組みについても記載することで、より取り組みが伝わるのではと感じました。「美浜町立学校の教育職員の業務量管理、健康管理措置実施計画」
26	全体	アイデア	学校づくりと地域活性化	6月のグループワーク、8月の子どもワークショップ等で出された主要な意見が概ね反映された骨子案になっていると思います。 行政の立場から言うと、学校づくりそのものを地域活性化、魅力づくりの地域プロジェクトの一環としての視点、位置付けを入れてはどうか？

基本方針（案）に対する委員意見まとめ　　**資料３**

No	頁	大分類	中分類	ご意見・アイデア
27	―	アイデア	統合前の交流・周知	主人公は『子ども達』です。 合併したあかつき、４月から新しい学校となった時、その時のプレッシャーは、よりいっそう大きいものだと思われます。 今後、毎年一回でも小中学校全体（生徒、父兄共）で集まって行動できる事項を検討し、子ども達、先生方、父兄等、徐々に浸透し、親しんでいくことの準備が必要だと思います。 なぜなら、町が検討していることを、知らない人、また興味がない人が多すぎるからです。
28	―	アイデア	地域産業・国際交流の継承	農業と漁業の両方を近くで体験できることは、非常にこの学校の強みであると思います。加えて三尾とカナダとのつながりを学習出来ることも、美浜町の特徴であると思うので、新しい学校でも続けていきたいと思います。
29	全体	その他	基本方針への評価	これまで委員の皆さんと話し合ってきた内容がしっかりと反映されている内容になっていると思いました。
30	全体	その他	意見なし	特にありません。